

相模原市及び相模原市米軍基地返還促進等市民協議会による要請結果について

次のとおり実施しましたので、お知らせします。

- 1 日時 令和4年12月12日(月) 午前10時～午後3時
- 2 要請者 相模原市
相模原市米軍基地返還促進等市民協議会
(会長：相模原市長、
副会長：寺田弘子市議会議長・竹田幹夫市自治会連合会会長・
川崎晴彦連合神奈川相模原地域連合議長)

- 3 要請内容 基地の返還等、米軍基地問題に関すること

4 要請先等

要請先	対応者
在日米陸軍司令官 (キャンプ座間)	在日米陸軍基地管理本部司令官 クリストファー・トムリンソン大佐
在日米海軍厚木航空施設司令官 (厚木基地)	伊東 俊之 渉外担当民事部長 グレッグ・ミッチェル 広報部長代行
駐日米国大使	ダグラス・フリッター 安全保障政策課 課長代理
外務大臣	山田 賢司 外務副大臣
防衛大臣	井野 俊郎 防衛副大臣

横田基地に対しては、第374空輸航空団司令官 アンドリュー・L・ラダン 大佐宛てに要請書を郵送

5 対応者の主な発言

【キャンプ座間】

- ・基地の返還をはじめ、この度の要請内容については、直接回答できる立場にないが、適切な政府レベルで扱うよう在日米軍に伝達する。
- ・ヘリコプターの騒音について、入学試験や日本の祝日はヘリコプターの運用を控えてほしいという要望を定期的に頂いている。できるかぎり要望に応えられるよう努力をしている。また、今後も要望に応えられるよう努力するとともに軍用機の安全確保を行っていく。
- ・ゴルフボールの件について、私たちはゴルフボールが防球ネットを越えて飛び出す事案を大変深刻に受け止めている。安全に関する住民の懸念を緩和するため、先日防球ネットの補修工事を行い損傷したネット等の修理を行った。事故を未然に防ぐために、今後も相模原市及び南関東防衛局と協力していく。

・訓練について、私たちの兵士は日々訓練を行っている。これはいかなる有事及び人道支援・災害救援活動に備えるためである。日米安全保障条約に対する私たちの任務をご理解いただきたい。

【厚木基地】

・本日の要請内容については、司令官及び関係機関に伝え、情報共有を図っていく。
・ヘリコプター及びオスプレイに係る皆さんの懸念は理解しており、安全な運用と騒音の軽減に努めている。
・飛行隊による部品落下についても真摯に受け止めており、関係機関と航空機事故防止について連携を図り、今後とも適時・適切な情報を提供してまいりたい。

【米国大使館】

・基地は、日米同盟に重要な役割を果たしており、基地を受け入れている市に対し感謝したい。
・米軍の駐留が市民生活に課題を生じさせていることは理解している。このため、米軍は、地元への影響を最小限に抑え、良き隣人としての関係構築に努力している。
・大使館として、地元の方々の意見等を伺うことは重要である。今日の要請の内容は、大使に伝えるとともに、ワシントン並びに米軍にも報告する。

【外務省】

・政府として、周辺住民の皆様の負担軽減のために全力を尽くしていく。
・今日いただいた要望は政府の中で共有させていただく。
・返還4事案については、地元の意向を踏まえながら、防衛省と連携して取り組んでいく。
・第38防空砲兵旅団司令部については、地元の皆様へ十分配慮した運用がなされるよう、米側に求めていく。
・米軍機による騒音問題については、騒音規制措置に係る日米合意事項の順守をはじめ、騒音による影響が最小限となるよう求めていく。
・オスプレイについては、安全性の確保が極めて重要であり、最大限の安全措置を講じるよう米側にしっかり求めていく。
・日米地位協定に関連して、関係省庁及び米側と緊密に連携しながら周辺的生活環境の保全等に取り組んでまいりたい。

【防衛省】

・返還4事案については、引き続き協議を進めていく。
・第38防空砲兵旅団司令部の任務・役割について、市は同司令部から直接説明を受けられたところであるが、今後とも米軍と協議しながら、地元の理解を得られるようにしていきたい。
・ヘリコプター騒音については、どの基地にも係る課題であり、米軍に配慮を求めていく。
・オスプレイの運用について得られた情報は提供していく。また、国として安全性を確認しており、折に触れ、そうした情報発信をしていく。

- ・ゴルフボールの飛び出し防止に向け、米軍がネットの補修をしたと聞いている。引き続き、対策を講じるよう協議してまいりたい。
- ・基地における訓練に当たっては、安全確保に配慮するとともに、周辺住民に不安を与えないよう米軍に求めていく。
- ・日米地位協定の運用改善を含め、事件・事故の防止に向けて取り組みたい。

以 上